

イネカメムシの発生に注意！

令和7年5月

栃木県農政部経営技術課



【↑成虫】

【↓幼虫】



イネカメムシの発生が近年拡大しています。

令和6年は県南地域で、水稻に甚大な被害がでました。

イネカメムシは加害時期により被害が異なります

出穂期



不稔で
収量低下



乳熟期



基部斑点米で
品質低下



従来の防除時期と異なるので注意が必要です

	出穂期 ほ場全体の4～5割 が出穂	→ 7～10日後	乳熟期	→ 7～10日後	乳熟期後半 ～糊熟期
従来の斑点米カメムシ			1回目防除		2回目防除
イネカメムシ	1回目防除		2回目防除		3回目防除 ※発生程度により

不稔の防止には
出穂期防除が必須
です

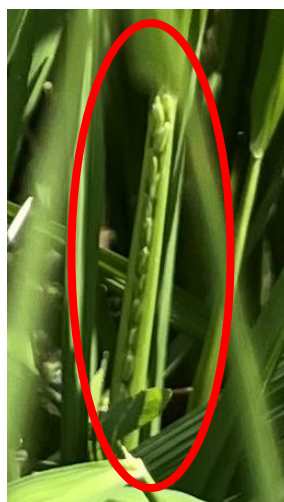


写真 出穂した穂

注意
葉鞘からわずかでも
穂が出ていれば出穂
です
ほ場全体の4～5割
出穂していれば**出穂
期**となります